

災害時対応研修と 実地訓練のご案内

先般発生した九州豪雨は九州北部に大きな被害をもたらしました。昨年は、4月に熊本地震・最大震度7、9月に関東・東北豪雨などの大災害が発生しました。

これらの災害では停電による石油製品の供給困難やSSに対する直接的な被害の為に供給ができない状況が発生しております。

また、近い将来に高い確率で発生が予想されている南海トラフ地震や首都直下型は、被災地域のみならず、全国各地域において供給困難が発生すると言われております。

本年度は中核SSを使用し、停電想定の中での緊急用発電機による計量機の稼働、消防車等の緊急車両に給油する実地訓練を実施します。また、研修終了後、座学研修を合わせて行います。

つきましては掲題の研修会を以下の要領で開催いたしますので、何かとご多用の中ではございますが、本事業取組の趣旨を斟酌いただき、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

2017.10.6 金

生駒市 コミュニティセンター (集合場所)

実地訓練会場は中谷石油株式会社 生駒中央SSになります。

10:00 ▶ 15:00

災害時対応研修

10:00~12:00

1 リニューアル店頭混乱回避シミュレーション訓練

2 「災害対応ガイドライン」(2017年7月改定)の確認

3 南海トラフ地震、首都直下型地震について

4 地域災害への貢献事例



実地訓練

13:00~15:00

1 実地訓練
中核SSの店頭における訓練

大規模災害時の店頭オペレーション訓練

- ・ 発災時の緊急措置
- ・ 給油体制づくり
- ・ 緊急用発電機への切替え
- ・ 緊急車両への給油(手書き伝票の記入など)
- ・ 電源復帰

2 実地訓練後の座学
訓練会場近隣の会議室等

実地訓練の総括

- ・ 訓練の振り返り
- ・ ポイント解説
- ・ アンケート

募集要項

募集対象 中核SS・小口燃料配送拠点・住民拠点SS及び一般SSの経営者及び従業員の皆様

受講費用 **無料** 研修会資料も無料です。なお、交通費等ご負担ください。

※本研修会は資源エネルギー庁の「平成29年度緊急時石油製品供給安定化対策事業」の補助金をもとに運営しております。

受講申込 裏面の申込欄に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。(電話不可)

募集定員 **30名**
定員になり次第締め切らせていただきます。